

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	1 本校の特色としてのきめ細かな指導, 落ち着いた校風等を前面に出した広報活動を積極的に展開する。 2 中期将来計画に基づき, 本校が目指す学校像, 生徒像の具現化をすすめる。 3 学校評価の充実を図り評価結果を学校改善, 授業改善に反映させる。	① ホームページの内容を定期的に更新する。地域住民向けのたよりを学期に1回発行する。 ② 学力向上検討委員会を開催し, 学力向上の具体的な手だてを検討する。 ③ 学校評価委員会, 開かれた学校づくり委員会, ミニ集会を開催する。学校評価アンケートの分析と, 学校関係者評価を実施する。	① ホームページ掲載内容の更新状況。学校説明会時の中学生のアンケート結果。学校評価アンケート結果。 ② 学習習慣の定着状況, 学校評価アンケート結果。 ③ 学校評価アンケートの分析結果。開かれた学校づくり委員会による学校関係者評価の結果。
学習指導	1 日々の授業において指導方法の工夫改善に努め, 生徒の学習意欲の向上, 基礎・基本の定着を図る。 2 より良い自己実現を促すような授業展開・教科指導等を実践する。 3 授業評価の結果を踏まえ, 指導目標の明確化と指導方法の具現化を探る。	① 保護者・地域住民対象の授業公開・研究授業等を実施し, 生徒による授業評価アンケートを行う。 ② 少人数制や習熟の程度に応じた指導, 個の要望に応える指導など, きめ細やかな授業展開を工夫する。 ③ 予習を奨励し必要に応じて適切・適量の課題を年間学習指導計画に基づいて課す。	① 研究授業等の実施回数とその状況。生徒による授業評価アンケートの結果 ② 学校評価アンケートの結果。 ③ 保護者等の授業参観の評価, 生徒による授業評価の結果
生徒指導	1 基本的生活習慣の確立と徹底, 特に挨拶の励行, 定刻5分前集合の徹底指導を行う。 2 教育相談・個人面談の充実 3 生命の尊厳を強く認識させ, 人権尊重の精神を育成する。 4 交通安全指導を継続的に行い, 交通事故の防止に努める。 5 制服を正しく着用させる。	① 登校時に全職員による登校指導並びに, 遅刻常習者に特別指導を実施する。 ② 保健室を中心とした教育相談体制を充実させ, 適宜, 個人面談を実施する。 ③ 人権啓発講話・いじめに関するアンケートを実施する。 ④ 県と協力をして, 交通安全公開授業を実施する。 ⑤ 各授業の始めに服装チェックを行い, 制服を整えさせてから授業を行うようにする。	① 定期的に実施する登校指導の実施状況と遅刻者の減少 ② 個人面談の実施状況 ③ 生徒アンケートの結果 ④ 生徒アンケートの結果 ⑤ 生徒の状況
キャリア教育	1 進路希望実現に向けて校内組織を機能させ, 互いに連携し, 進路希望達成度の向上に努める。 2 1年次から進路に関する指導を計画的に行い, 自己の適性・能力の発見に努力させる。 3 自らの将来のライフスタイルを意識した主体的・積極的な学習態度の育成に努める。	① 学年・各分掌が連携して生徒の進路実現を図ると共に保護者への連絡にも努力する。進路補習を実施する。 ② 外部講師を招いての進路学習を1年次から展開する。 ③ 各種ガイダンスを積極的に展開する。	① 生徒, 保護者, 職員アンケート結果, 生徒の進路決定状況 ② 進路説明会の実施回数とその状況 ③ 生徒, 職員アンケートの結果
特別活動	1 ロングホームルームを軸に豊かな心を育み協調性豊かな人間を目指す。 2 生徒会活動をより充実させ, 多くの生徒たちがその趣旨を理解し, 自主的な姿勢を伸ばすとともに, 社会性の育成に努める。 3 学校行事や部活動に積極的に参加することで自己の役割を理解し, また集団行動を通じて人格の望ましい発達を図る。	① HR活動の内容を深く検討し一層の工夫をこらし, 計画的にその目標達成を目指す。 ② 生徒会活動を充実したものにするため, 絶えず応援し快適な学校生活を生徒が営めるよう生徒と教員の共通理解に努める。 ③ 本校の特色ある学校行事の北斗祭・合唱コンクールなどの活動や部活動等を通して, 自己の役割を理解し責任を果たす力, そして思いやりの心を育む。	① 豊かな人間関係づくりに向けた指導の状況 ② 社会の一員としての意義についての指導の状況 ③ 生徒, 職員アンケートの結果
特色ある教育活動	1 国際理解教育を推進し, 国際的視野を養い, 国際社会に通用する「一流の人間」を育成する。 2 全校生徒・全職員を対象にした「国際理解セミナー」を実施する。 3 授業公開の内容の充実を図り, 職員の授業改善及び地域の方々の本校理解の一助とする。	① 第1学年総合的な学習テーマ「国際理解」と連携した, 計画的・継続的な国際理解教育を推進する。 ② 外部講師を招いて「国際理解セミナー」を実施する。 ③ 本校の教育活動を広く知ってもらうため, 10月に授業公開週間を実施する。	① 生徒, 保護者アンケート結果 ② 生徒, 保護者アンケート結果 ③ 学校公開の実施状況, 来校者アンケート結果